

## エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG178	科目名	現代中国のメディア		科目群	第1群
担当者	森平 崇文（モリダイラ タカフミ）					
開講日程・時限	春学期・金曜日・3時限	授業方式	オンライン	単位数	2単位	
備考	履修人数制限なし					
授業の目標	現在進行形の中国を理解するためには、中国に対するステレオタイプから一端離れることが求められます。21世紀以降の中国メディアを題材にして、現代中国に対するリテラシーを高めることが目標です。					
授業の内容	現在の中国の体制は1978年からスタートしましたが、その変貌が加速度的になったのは21世紀に入ってからです。この講義では、21世紀中国のメディアを考える上で重要と思える作品、人物、ワード、事件等を、映像資料を用いながら紹介することを通じ、21世紀中国社会の変容や現代中国人が直面する諸問題について解説していきます。					
授業計画	第1回 4/14 現代中国と日本のメディア 第2回 4/21 中国ドラマが描く「家」 第3回 4/28 テレビ・ドキュメンタリーの誕生：CCTV『新聞調査』 第4回 5/12 オーディション番組の隆盛：『超級女声』～『創造營 2021』 第5回 5/19 抗日ドラマ・映画の世界 第6回 5/26 中国における漫才ブームの背景 第7回 6/2 孔子の復活と教養番組『百家講壇』 第8回 6/9 ハリウッド映画の解禁と中国映画界 第9回 6/16 出版における発禁と検閲：章詒和と閻連科を例に 第10回 6/23 作家たちのメディア戦略：韓寒、郭敬明、蒋方舟 第11回 6/30 ラジオが果たす役割の変容：出稼ぎと人生相談 第12回 7/7 陳丹青とアイウェイウェイ：体制外の芸術家たち 第13回 7/14 現代中国の日本論					
成績評価方法	平常点による評価					
講義中に直接使用する教科書	特にありません。授業内でレジュメを共有します。					
上記教科書以外の参考図書	授業内で紹介していきます。					
その他（HP等）	中国語学習歴は問いません。紹介する映像資料は逐次通訳します。					